

2016（平成28）年11月17日（木）教授会議事要旨

出席者：樋口範雄教授 他 75 名

議 事

前回（10月20日）の教授会議事録（案）が承認された。

〔報告事項〕

1. 学部長から、以下の報告があった。
 - （1）教員の海外出張について
 - （2）兼業許可について
 - （3）学内各種委員会委員等の委嘱について
 - （4）客員研究員の期間変更について
 - （5）研究結果報告書の提出について
 - （6）奨学寄付金の受入れについて

1. 全学会議関係

学部長から、前回の教授会以降開催された、科所長会議（10月25日、11月1日）、予算委員会（10月25日、11月1日）、教育研究評議会（11月15日）で扱われた議事のうち、本研究科に関連する重要な事項について報告があった。

〔協議事項〕

1. 来年度の特別講師について
来年度の特別講師の人数について承認した。
1. 助教の採用について
助教3名の面接を承認し、併せて、面接委員について承認した。
1. 学部学生の留学に係る単位振替について
学部学生の留学に係る単位振替について承認した。
1. 2016年度末定期試験監督教員等について
2016年度末定期試験監督教員及び六法等の持ち込み許可及び不許可について承認した。

1. 2017年度特別講義について

日比野勤教授の「憲法解釈学の基本概念」の取り下げ及び藤原帰一教授の「特別講義 Conflict Prevention and Post-Conflict Politics」の追加について承認した。

1. 2017年度授業担当教員について

2017年度授業担当教員の前回からの追加分について承認した。

1. 2017年度定期試験によらず成績評価を行う科目について

2017年度開講科目の中で定期試験によらず、レポート等での成績評価を希望している科目の成績評価方法について承認した。

1. 2017年度学士入学試験監督者について

2017年度学士入学試験監督者について承認した。

1. 2017年度入学試験実施体制について

2017年度入学試験実施体制について、前回の教授会からの変更分を承認した。

1. 法学部規則改正について

法学部規則の一部を改正する規則の改正について承認した。また、本規則の施行時期は平成29年4月1日とするが、第26条第1項後段については、平成31年度本学士入学者には新カリキュラムに加えてキャップ制が適用されるため、予め募集要項で周知する必要があることから、平成30年4月1日の施行とすることを承認した。

1. 総合法政専攻及び法曹養成専攻のアドミッションポリシーの見直しについて

総合法政専攻及び法曹養成専攻のアドミッションポリシーの入学者選抜に関する文案について了承した。

1. 法科大学院みなし専任実務家教員の採用について

法曹養成専攻教授会にて決定された生頼 雅志（おおらい まさし）弁護士を採用することについて承認した。

〔研究室関係〕

○図書を分類する際に、判断がつかない専門書については協力要請を願う依頼があった。併せて、書庫の配架で気づいた点があれば、お知らせ願いたい旨の案内があった。

〔各種委員会〕

〔全学関係〕

○2017年度Sセメスター全学自由研究ゼミナール等の実施について、開講の場合は、11月

30日（水）までに教務係まで申し出願したい旨の案内があった。

〔研究科・学部関係〕

○2016年度A Semester補講時間表について学務委員会の審議で決定した旨の報告があった。

〔その他〕

○マイクロソフト社製ソフトウェアライセンスの包括契約について、意見、質問があれば研究科長まで連絡していただきたい旨の依頼があった。その後、いただいた意見等を踏まえて、研究科運営会議で審議し導入するかどうかを決定したい旨の発言があった。

○10月26日（水）に開催された本研究科主催によるフランス国務院ソヴェ副院長による特別講演会について報告があった。

○11月7日（月）に実施された防災訓練について報告があった。

次回、「教授会」は、12月15日（木）午後1時15分から開催する。

（ 15時 04分終了）